

がけ地近接等危険住宅移転事業補助金交付変更申請書

年 月 日

（宛先）秋田市長

申請者

住所	〒 _____
刀がナ	
氏名	
電話番号	

年 月 日付け秋田市指令第 \_\_\_\_\_ 号で交付決定を受けた秋田市がけ地近接等危険住宅移転事業補助金について、申請内容を次のとおり変更したので、同要綱第8条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

なお、この申請書および添付書類の記載内容は事実と相違ないことを誓約します。

1	移転事業の区分	1 危険住宅の除却等 2 危険住宅に代わる住宅の建設（購入）および改修			
	移転先の住所				
	移転先の区分	1 建設 2 購入 3 貸家等 4 その他（ _____ ）			
2	補助対象経費の内訳（変更前）	除却費等	補助申請額（A3）	円	
		（利建子物相当成費）	建物	補助申請額（B3）	円
			土地	補助申請額（C3）	円
			敷地造成	補助申請額（D3）	円
			建物助成費の申請額の計（E = B3 + C3 + D3）		円
	建物助成費	補助申請額（F）	円		
	補助申請額（変更前）	上記 A3 + E または A3 + F	円		
事業予定期間（変更前）	年 月 日（着手）から 年 月 日（完了）まで				
3	補助対象経費の内訳（変更後）	除却費等	補助対象経費の額（A1）	円	
			補助対象経費の上限額（A2）	円	
			補助申請額（A3） ※上記A1、A2のいずれか小さい額（千円未満切り捨て）	円	
		建物助成費（利子相当額）	建物	補助対象経費の額（B1）	円
				補助対象経費の上限額（B2）	円
				補助申請額（B3） ※上記B1、B2のいずれか小さい額（千円未満切り捨て）	円
			土地	補助対象経費の額（C1）	円
				補助対象経費の上限額（C2）	円
				補助申請額（C3） ※上記C1、C2のいずれか小さい額（千円未満切り捨て）	円
		敷地造成	補助対象経費の額（D1）	円	
			補助対象経費の上限額（D2）	円	
			補助申請額（D3） ※上記D1、D2のいずれか小さい額（千円未満切り捨て）	円	
	建物助成費の申請額の計（E = B3 + C3 + D3）		円		
	建物助成費	補助対象経費の額	円		
		補助申請額（F） ※上記補助対象経費と1,000千円のいずれか小さい額（千円未満切り捨て）	円		
補助申請額（変更後）	上記 A3 + E または A3 + F	円			
事業予定期間（変更後）	年 月 日（着手）から 年 月 日（完了）まで				

（裏面に続く）

(表面の続き)

4 添付書類 (添付する書類はチェック欄にレ点を記入してください。)

添付書類	チェック欄
(1) 資金計画書(様式第2号)	<input type="checkbox"/>
(2) 移転前の住民票	<input type="checkbox"/>
(3) 危険住宅およびその敷地に係る所有権を証する書類	<input type="checkbox"/>
(4) 申請者および危険住宅の所有者について、本市市税の滞納がないことを証する書類	<input type="checkbox"/>
(5) 危険住宅の付近見取図、配置図、平面図および外観写真	<input type="checkbox"/>
(6) がけの位置および断面と危険住宅の関係がわかる図面および写真	<input type="checkbox"/>
(7) 危険住宅に代わる住宅(以下「移転先住宅」という。)の付近見取図、配置図、平面図および移転先の写真	<input type="checkbox"/>
(8) 危険住宅の除却等の見積書の写し	<input type="checkbox"/>
(9) 移転先住宅の建設、購入(これに必要な土地の取得を含む。以下同じ。)および改修に要する経費の見積書の写し	<input type="checkbox"/>
(10) 移転先住宅の建設、購入および改修をするために要する資金の借入れを予定している金融機関、その他の機関において、建物、土地及び敷地造成の費目ごとに作成された借入金利子相当額の計算表	<input type="checkbox"/>
(11) その他市長が必要と認める書類	<input type="checkbox"/>

【事務局使用欄】

	補助申請額	国費	県費	市負担分
除却費等申請額 (A3) ※補助対象 975千円	円	円	円	円
建物助成費(利子相当額)申請額 (E) ※補助対象 4,210千円(建物3,250千円、土地960千円)	円	円	円	円
建物助成費申請額 (F)	円	—	—	円